

(公社) いわき青年会議所 常任理事 運動方針 (案)

常任理事 高橋 大吾

1 これまでいわき市は炭鉱に始まり、製造業や観光業の隆盛によって東北有数の都市として
2 て栄えて参りました。しかし近年は製造業の衰退や、少子化、若年層の人口流出といった
3 様々な要因から、20年前と比べいわきの市内総生産は減少しています。このような危機的
4 な状況において我々は、いわきの魅力を一層輝かせると共に、市内の経済を活性化する運
5 動を展開する事で、いわきを活気に溢れた持続可能な街へと進化させなくてはなりません。

6 まずは、いわき市独自の魅力を一層高め、誇りを持てるまちへと進化させるために、舞
7 踊を始め、食や音楽といった総合的な文化である「いわきのフラ文化」を、これまで以上
8 にいわき市民に定着させ、日本と世界に誇れるような魅力的なものへと育てる運動を展開
9 して参ります。そして、他の都市にはない、いわき独自の魅力である「いわきのフラ文化」
10 の価値に、市民および市外の観光客に気付いてもらい、その価値をまちづくりに有効に活
11 用するために、市内にある魅力的なフラコンテンツを顕在化させるとともに纏め上げ、市
12 内外に向けて発信して参ります。さらに、いわきのフラ文化を活用したまちづくりを、よ
13 り効果的・効率的に行うために、他のまちづくり団体や行政、市内の事業者と一致協力し
14 て運動を展開していけるよう、協力体制を作り上げます。また、いわきのフラ文化を通し
15 て観光産業を振興する事によって観光交流人口を増加させ、地域の経済を活性化するた
16 めに、地域の産業を担う様々な事業者に、いわきのフラ文化が地域産業に資するものであ
17 る事に気付いて頂けるよう、市外からの観光誘客に繋がるような運動を展開して参ります。

18 いわき特有の魅力溢れる文化の醸成と、観光を中心とした地域の産業・経済の活性化と
19 いう二点を運動の柱とし、多くの市民や事業者、まちづくり団体、行政を巻き込んだ運動
20 を展開していくことで、この街を活気に溢れた持続可能ないわきへと進化させて参ります。

21
22 <運動方針>

- 23 1. 潜在する地域資源によるいわきの活性化
- 24 2. いわきの特性を活かしたまちづくりの推進
- 25 3. 新たな魅力によるまちづくりビジョンの確定

26

27